

## クラウドクレジット・ファンディング合同会社

2023年9月6日

### 【ロシアルーブル建て】ロシア公共事業セクター金融事業者ファンド16~24号 の運用状況および償還予定のお知らせ (2023年8月期)

投資家のみなさまにおかれましては、平素より格別のお引立てを賜り誠にありがとうございます。

掲題のファンドシリーズ各号（以下、「本ファンドシリーズ」といいます。）につきまして、運用状況のご報告をさせていただきます。

#### 【本レポートの要旨】

＜本ファンドシリーズの現状＞

- ・ SF Holdings 社（後述）が、同社グループ会社の英国事業の清算の過程で得た資金で、2023年9月期初にエストニアグループ会社へ USD 500,000 を返済しました。本営業者はそれに伴って同月払いでの分配を実施し、本ファンドシリーズの運用を終了する予定です。
- ・ なお、エストニアグループ会社は他の債権者に優先して SF Holdings 社から上記の返済を受ける交換条件として、その返済金回収後に残る債権を放棄しました。いまだロシア政府およびロシア中央銀行による送金規制が解除される見通しが立たず、他の回収手段が困難な状況を考慮したものです。
- ・ また、上記した分配予定金額の出資金に対する割合は 31~34%（号数により異なる。）になる予定です。詳細を運用終了時に配信する償還時報告書に記載します。

#### 1. 出資対象事業の概要

##### ご投資いただいた出資金の用途

(i) 本ファンドにおいてクラウドクレジット・ファンディング合同会社（以下「本営業者」といいます。）は、お客様にご投資いただいた出資金をクラウドクレジット株式会社のエストニア子会社（Crowdcredit Estonia OÜ。以下「エストニアグループ会社」といいます。）に対して貸付けを行いました。

(ii) エストニアグループ会社はこの借入金を原資として、キプロス共和国に籍を置く金融事業者である SF HOLDINGS COMPANY PLC（以下「SF Holdings 社」といいます。）へ貸付けを行いました。

(iii) SF Holdings 社への貸付けはさらに、主に同社グループ傘下のロシア法人に送金され、同ロシア法人が担う公共事業セクター向けの貸付け事業に利用されました。

## 2. SF Holdings 社グループについて

SF Holdings 社グループはロシアで中小企業向けに行う貸付事業を主とする金融事業者グループです。ロシアの中小企業に公共事業の入札一時金をカバーする融資、不動産担保ローン等を提供する一方で、英国で不動産担保貸付事業を行っていました。SF Holdings 社グループ収益の大半はロシア事業が占めており、英国事業については事業閉鎖のプロセスに入っております。

## 3. 取引終了への交渉について

### (1) ロシア国内から海外への送金規制の状況

ロシア・ウクライナ間の戦争が長期化するなか、SWIFT からの排除をはじめとする各国のロシアに対する制裁措置や、ロシア政府およびロシア中央銀行による送金規制の影響が続いており、ロシアからの海外送金は依然、広範に制限されています。一般的に月額 1,000 万ロシアルーブル(日本円で 1,500 万円相当額<sup>1</sup>)以内の海外送金が認められる、と伝える報道があるものの、実際にはロシア中央銀行が取引毎に個別判断するものと見られ、特にロシア非友好国に向けた送金が厳しく規制されています。このため、SF Holdings 社グループがロシアで行う事業からの回収ができない状況が続いています。

### (2) 上記の送金規制を踏まえた代替回収方法について

エストニアグループ会社はロシアの送金規制を回避して資金を回収する方法として、本ファンドに関するローンをロシア国外の投資家に売却することを、割引での売却を含めて検討しました。SF Holdings 社に債権売却先探しも指示しておりましたが、前回報告以降、現在に至るまでに大幅な割引を行っても買い手を見つけられない状況が続いています。

### (3) その他の方法について

(1), (2)のようにロシアからの海外送金が再開される見込みが立たず、SF Holdings 社向けの債権売却先が現れないなかで、エストニアグループ会社は他の回収方法を SF Holdings 社と協議してまいりました。そのなかで、SF Holdings 社グループの英国事業を清算して残余財産を現金化する選択肢を優先的に検討し、後述の返済条件で合意に至っております。

## 4. 英国事業清算金の優先受取と残債の免除について

SF Holdings 社は、英国事業の清算の過程で得た現金のうち、海外事業の未払い経費等を支払ったうえで残る金額を債権者への返済に充てました。

SF Holdings 社には複数の債権者がいるため、エストニアグループ会社と他の債権者に対して、それぞれの保有債権額に応じて返済額を按分する場合には、エストニアグループ会社が回収できる資金が

---

<sup>1</sup> ロシアのウクライナ侵攻後ロシアルーブルの相場は大きく変動しており、1 ロシアルーブル=1.50 円と仮置きして計算しています。



USD60,000 から 70,000 程度に留まる見込みでした。そのためエストニアグループ会社は、エストニアグループ会社がもし他の債権者に優先して今回の返済を受けられるようなら、その後に残る債権を放棄しても構わない旨を SF Holdings 社に提示し、他の債権者との利害調整を行いました。その結果、エストニアグループ会社は、関係者の合意を踏まえて USD 500,000 を回収するに至りました。

上記した USD 500,000 の回収によって、エストニアグループ会社が SF Holdings 社に貸付けたロシアルーブル建てのローン元本に対する回収額の割合は回収時点の為替レート（1 ロシアルーブル=約 96.2 ドル）で 34%程度となります。

エストニアグループ会社はその回収金をもとに、ファンド負担費用 170,599 円を控除した後に本営業者へ返済を行い、本営業者はその資金をもって 2023 年 8 月期（同年 9 月払い）の分配時期に合わせて本ファンドの分配を行います。なお、それ以降に回収可能なファンド責任財産がなくなるため、その分配をもって本ファンドシリーズの運用を終了する予定です。

投資家の皆様より運用中の本ファンドシリーズにご出資いただいた金額の総額に対して、それら各号が償還するまでの総分配金額の割合も、号数によってその割合が異なるものの 31~34%程度になる予定です。詳細は運用終了時に配信する償還時報告書をご確認ください。

投資家のみなさまにおかれましては、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016 年 3 月

【資本金】 1,000,000 円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目 8 番 1 号